

ターボ機械協会 第85回セミナー

「水力機械のキャビテーションとその対策について」

ポンプなどの水力機械メーカーの技術者、発電所や各種のプラントで水力機械の運転や管理を行っている方々を対象に、水力機械のキャビテーション現象とその対策について学んで頂けるセミナーを企画しました。

本セミナーではまず、キャビテーション現象の基礎について、キャビテーション研究の世界的権威であります東洋大学教授（東京大学名誉教授）の加藤洋治先生より御講義頂き、その後、各メーカーの第一線で活躍中の方々により、水力機械で発生するキャビテーションとその対策、キャビテーションによる損傷事例と予測手法について分かり易く説明するとともに、近年、水力機械設計への実用化が図られてきたCFDによるキャビテーション解析の動向および適用事例について解説します。

- ・協賛：(社)日本機械学会、(社)電気学会、(社)火力原子力発電技術協会  
(予定) (社)腐食防食協会、(社)日本船舶海洋工学会、(社)化学工学会、  
(社)日本産業機械工業会

・日時：平成21年 3月 5日(木) 10:00~17:00

・会場：機械振興会館6階 6-67号室(東京都港区芝公園3-5-8 TEL03-3434-8216)

・参加費：会員35,000円、非会員40,000円、学生10,000円

【プログラム】

時間	テーマ	内容	講師(敬称略)
10:00~10:10	セミナーの概要説明	スケジュール、連絡事項等の説明	
10:10~11:40	キャビテーションの基礎	各種水力機器に発生するキャビテーションの発生条件、形態等について理論を交えて分かり易く説明する。	加藤 洋治 東洋大学工学部 教授
11:40~12:40	<b>【昼食】</b>		
12:40~14:00	ポンプのキャビテーション損傷の予測と評価	ポンプに発生するキャビテーション損傷とその予測および評価方法について、TSJ G001による適用事例について紹介する。	斉藤 純夫 東京工業高等専門学校 機械工学科 教授
14:10~15:30	ポンプのキャビテーション	ポンプに発生するキャビテーションとその対策について設計手法を交えて分かり易く説明する。	小林 一太 三菱重工業(株) 高砂製作所
15:40~17:00	CFDによるキャビテーション解析	CFDを用いたキャビテーション解析の動向と水力機械への適用事例について紹介する。	深谷 征史 (株)日立製作所 機械研究所

- ・定員：60名
- ・申込方法：E-mailまたはFAXか郵送にて、【①参加者名、②連絡先住所・電話番号、③社名(学校名)・所属、④会員/非会員の別、⑤第85回セミナー】を明記の上お申込下さい。
- ・参加費：事前に「現金書留」または「銀行振込」にてお支払いください。
- ・振込銀行：みずほ銀行 駒込支店 普通預金932599 ターボ機械協会
- ・申込先：〒113-8610 東京都文京区本駒込6-3-26 日本工業出版ビル ターボ機械協会事務局  
セミナー受付係(TEL:03-3944-8002、FAX:03-3944-6826、E-mail: [turbo-so@pop01.odn.ne.jp](mailto:turbo-so@pop01.odn.ne.jp))
- ・申込期限：定員になり次第締め切ります(なお、お申し込み後のキャンセルはできませんので、ご注意ください。)

\*ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。「本セミナーのターボ機械協会CPDポイントは、中級5.5ポイントです。」